

省エネルギー 学習会

**今、省エネルギーの取組がますます重要となっています。
省エネルギーについて楽しく学ぶ学習会を開催します。是非ご参加下さい。**

環境省では、家庭部門の詳細なCO₂排出実態等を把握し、地球温暖化対策の企画・立案に資する基礎資料を得ることを目的に、平成29年度から「家庭部門のCO₂排出実態統計調査」を本格調査として実施しています。今回はこのデータを紹介すると共に流山市の世帯属性に応じて、家電・機器等の取組を実施した場合のCO₂排出削減量を推計します。

<第144回 省エネルギー学習会>

1. 日時＝2019年7月5日（金曜日）13：30～15：30
2. 会場＝流山市生涯学習センター（3F）大会議室
<http://nagareyama-shougaigakushucenter.jp/access.html>
3. 内容＝「家庭部門のCO₂排出実態調査」について（講師：新田 修さん）
 - ・高齢世帯は、若中年世帯に比べ、CO₂排出量が多い。
 - ・窓を改良すると暖房によるエネルギー消費量は約24%少なくなる。
 - ・流山市の20%世帯が省エネ冷蔵庫に更新すると、約1,400トンのCO₂削減となる。
4. 定員 ＝30名（定員に達した場合は締切ります）。
5. 申込 ＝平手 彰（Tel・Fax 04-7155-1073）
E-Mail best.ecohouse@gmail.com

主催	： 省エネルギー学習会
実施	： 温暖化防止ながれやま（略称OBN）

<次回予定>

日時＝8月2日（金）13：30～15：30
会場＝流山市生涯学習センター（3F）大会議室
内容＝気象衛星「ひまわり」物語
講師＝吉永泰祐（気象予報士）